

## 貸借対照表

(平成 29 年 12 月 31 日 現在)

株式会社DAD

(単位:千円)

科 目 (資産の部)	金額	科 目 (負債の部)	金額
<b>I 流動資産</b>	914,237	<b>I 流動負債</b>	975,105
現金及び預金	602,932	工事未払金	74,872
受取手形	27,618	1年以内返済予定長期借入金	12,504
完成工事未収入金	48,933	未払金	23,688
貯蔵品	6,194	未払費用	76
未成工事支出金	189,239	短期借入金	700,000
前払費用	3,642	未払法人税等	104
繰延税金資産	31,235	未払消費税等	24,515
未収入金	4,004	前受金	1,977
立替金	30	未成工事受入金	119,279
仮払金	695	預り金	7,583
貸倒引当金	△ 290	役員賞与引当金	2,200
		リース債務	503
		賞与引当金	7,800
<b>II 固定資産</b>	333,744	<b>II 固定負債</b>	131,903
1.有形固定資産	294,956	長期借入金	91,516
建物	28,009	繰延税金負債	1,385
構築物	16,565	長期預り金	24,070
機械及び装置	43,045	資産除去債務	6,943
車両運搬具	0	リース債務	1,988
工具器具及び備品	595	役員退職慰労引当金	6,000
土地	206,740		
2.無形固定資産	2,924		
電話加入権	492	負債合計	1,107,009
ソフトウェア	205		
リース資産(無形)	2,226	<b>(純資産の部)</b>	
3.投資その他の資産	35,864	<b>I 株主資本</b>	141,260
投資有価証券	14,825	1.資本金	40,000
繰延税金資産	96	2.利益剰余金	101,260
出資金	4,208	利益準備金	10,000
敷金	13,163	その他利益剰余金	91,260
長期前払費用	3,569	別途積立金	210,000
長期滞留債権	96	繰越利益剰余金	△ 118,739
貸倒引当金	△ 96	<b>II 評価・換算差額等</b>	△ 287
		その他有価証券評価差額金	△ 287
		<b>純資産合計</b>	140,972
<b>資産合計</b>	<b>1,247,982</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>1,247,982</b>

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 重要な会計方針

#### 1. 資産の評価基準および評価方法

##### (1) 有価証券の評価基準および評価方法

###### その他有価証券

時価のあるもの : 決算日の市場価格等に基づく時価法  
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの : 移動平均法による原価法

##### (2) たな卸資産の評価基準および評価方法

未成工事支出金 : 個別法による原価法

貯蔵品 : 先入先出法による原価法

#### 2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 : 定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備は除く)、平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備および構築物は定額法

無形固定資産(リース資産を除く) : 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

リース資産 : 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とする定額法

#### 3. 引当金の計上基準

##### 役員賞与引当金

役員賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

##### 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

##### 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく要支給額を計上しております。

#### 4. 消費税等の会計処理方法

税抜方式によっております。

## 当期純損益

1. 当期純利益は107,087千円であります。
2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。